



清峰だより

平成30年11月30日(金)発行
長崎県立清峰高等学校
学校通信 第137号
発行責任者 校長 小柳 庸一
学校ホームページ <http://seiho-h.ed.jp/>

「我らがつくる清春祭」——“涙あり笑いあり”の平成最後の文化祭

生徒会主任 **濱田 理恵**

10月27日(土)～28日(日)の2日間、第16回文化祭が開催されました。当日は、ご来賓や保護者の皆様、そして地域の方々に多数ご来場いただき、誠にありがとうございました。今年度は『清華伝承～我らがつくる清春祭～』のテーマのもと、文化祭実行委員、生徒会役員を中心に、文化部を始め各クラス等夏休み前から準備を進めてきました。とりわけ本校の文化祭の中核を為す「合唱コンクール」に向けては、早朝から昼休み、放課後と校内のあちこちから校舎内に歌声が響き渡っていました。清峰高校ならではの文化祭前の光景の一つです。

「歌や音楽の持つ力」——今年の文化祭は、歌を聴き感動し、また歌を歌いながら涙するという場面がいくつもありました。3年生の声楽選択者によって歌われた「群青」の曲紹介の際、3年生の目下龍二郎君がこの作品が出来た経緯とこの曲への思いを語ってくれました。東日本大震災で被災した福島県南相馬市小高^{おたか}中学校の生徒たちが作詞したこの曲を音楽の本多先生は「歌詞にある“あたりまえが

幸せと知った”という部分を生徒に感じ取って欲しい」という思いで選ばれたとのことでした。「群青」を歌い終わった途端、会場は大きな拍手と感動に包まれると同時に、生徒たちは一斉に立ち上がり、スタンディングオベーションとなりました。まるでドラマのような光景で、皆で感動を共有し歌が届いた瞬間を目の当たりにしました。清峰の良き伝統となっているこの合唱を通して、生徒たちは様々なことに思いを馳せ、クラスメイトやクラスを越えた仲間たちとつながり、絆をさらに強くしたのではないのでしょうか。

「文化は人を耕し、己を培う」といわれますが、自主的で自立的な文化祭は充実感を与えてくれます。今回も多彩なステージ発表や展示、3年生による模擬店、PTAバザー等で盛り上がり、心から文化祭を楽しみ、輝いている生徒たちの姿が印象的でした。“涙あり笑いあり”の平成最後の文化祭。新しい時代に清峰高校の“文化”が受け継がれていくことを願ってやみません。

新生徒会発足

8月末に行われた生徒会役員選挙で決定した新生徒会長の2年若杉昭太君、副会長の2年松永亜采(あや)さん、1年鶴田善大君に11名の総務が加わり、今年度後期から一年間の任期で、新生徒会執行部がスタートしました。清峰の良い伝統を受け継ぎ総勢14名が力を合わせて頑張ります!どうぞよろしくお願い致します!

新生徒会長 抱負

2年1組 若杉 昭太
文化祭が終わり、どこかほっとしている私ですが、今回の文化祭では本当に先生方や生徒の皆さんの力を借りて、無事盛大に開催することができました。

今後も新生徒会として助け合っていき、清峰高校の発展を後押しできれば、と思います。今後1年間頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



力を合わせて頑張ろう!



2年生修学旅行に行ってきます

平成30年12月4日(火)～7(金)、関東方面への修学旅行に行ってきます。今年も東京都内クラス別研修と自主研修、東京ディズニーリゾート研修等を予定しています。それに加えて今年は「TOKYO2020 特別プログラム」と題して、北京オリンピック日本代表で「スエマエ」の愛称で親しまれた前田美順(みゆき)さんとのトークセッションが組まれています。生徒が前田さんに質問したりされたりという内容です。アスリートと直接触れ合うことで、一人でも多くの生徒にその道を極める素晴らしさを感じてほしいです。

デートDV防止教室

11月20日、NPO法人DV防止ながさきより岳村由美子先生をお招きし、1年生を対象に実施しました。保健委員によるロールプレイやI(アイ)メッセージなどを通して、対等な人間関係をつくるために必要なこと、DVとはどういうことか、被害にあった時はどうするのかなどを具体的に学ぶことができました。男女交際に限らず、自分も相手も大切にしたい関係づくりを今後も心がけてほしいと思います。



人間コミュニケーション系列・医療系の紹介

この系列は、看護・医療系専門学校への進学希望者のための系列です。受講する科目は、受験に必要な科目に加え、「人体と看護」や「生活と福祉」といった専門的な科目もあります。本校は卒業生がよく会いに来てくれますが、看護・医療系専門学校に進学した卒業生から、「進学後も高校の授業で使っていたノートや資料を見ながら、勉強を頑張っています。高校生の時から専門科目を学んでおいてよかったです。」という声をよく聞きます。進学受験に向けて、系列のみんなと切磋琢磨して頑張っています。

1年生インターンシップ案内

12月4日(火)～7日(金)までの4日間、佐々町や佐世保市の53事業所で、インターンシップを実施させていただきます。実社会での労働体験を通して、職業について理解を深め、将来の地域社会を担う後継者としての意識が高まることを期待しています。ご協力いただきます事業所の皆様には、深く感謝申し上げます。

行事予定

12月

- 1日(土) 3年土曜補習 GTEC
- 4日(火)～7日(金) 1年インターンシップ 2年修学旅行
- 7日(金)～9日(日)ソフトテニス九州大会(熊本)
- 8日(土)～9日(日)3年対外模試
- 13日(木) 生徒課題研究研修会(東彼杵)
- 15日(土) 県一斉実力・進路マップ模試(1・2年) 3年土曜補習
- 18日(火) 1年インターンシップ発表会
- 20日(木) 球技大会
- 21日(金) 午前(全校集会、学年集会、大掃除、LHR) 午後(人権集会)
- 22日(土)・25日(火)～27日(木) 冬季補習
- 28日(金) 3年学習会
- 29日(土)～30日(日) 3年対外模試
- 31日(月) 3年学習会

1月

- 2日(水)・5日(土)～7日(月) 3年学習会
- 3日(木)～4日(金) 3年対外模試
- 8日(火) 後期授業再開 1・2年課題テスト
- 9日(水) 第Ⅲ期補習開始
- 17日(木) 3年考査時間割発表
- 19日(土) 大学入試センター試験(～20日) 1・2年校外模試、公務員模試
- 21日(月) センター自己採点
- 22日(火) 1年産社学年発表会
- 25日(金)～31日(木) 3年第4回考査
- 27日(日) 全商簿記検定
- 29日(火) 2年総学学年発表会

文化祭を振り返って

文化祭実行委員長 3年2組 倉富卓哉

今年の文化祭は、生徒と先生が一体となって創りあげた文化祭でした。生徒と先生で『もしもピアノが弾けたなら』を合唱したり、今年のテーマである「我らがつくる青春祭」にちなみ、文化祭初の企画である“未成年の主張”を実施したりと清峰生全員で取り組んだ文化祭でした。また、今年の有志団体発表は例年以上に盛り上がりも見せ全体としては大成功を収めました。朝早くから夜遅くまで沢山の方々のご協力のおかげで思い出に残る文化祭となりました。



合唱コンクール結果

学年予選を突破した6クラスが本選に出場し、今年も感動的な合唱を披露してくれました。

- 金賞 3年4組『茜色の約束』（いきものがかり）
- 銀賞 3年3組『桜ノ雨』（absorb）
- 銅賞 2年1組『海の声』（BIGIN）

ベストコンダクター賞

- 1年4組 古瀬 麗
- 2年3組 松本莉希翔
- 3年3組 鶴田咲輝
(3年連続)

ベストピアニスト賞

- 1年4組 前田桜子
- 2年3組 針尾侑希
- 3年4組 石橋歩笑
(3年連続)



金賞を受賞した3年4組

文化部による活動成果

2日目に行われた文化部のステージ発表では、コーラス部が「アニメ主題歌」をテーマに美しく澄んだ歌声と共にセーラームーンの寸劇やジブリの映像を取り入れた演出で楽しませてくださいました。吹奏楽部の演奏では校長先生や県立大学生とのコラボの他「USA」で盛り上がりは最高潮に達しました。展示部門では美術部の「油絵・水彩画」写真新聞部の「清峰の輝き」と題した写真展、英語部「世界の観光地」、図書部&JRC部の古本とクッキーを共同販売した「ブッキーズ」、情報処理部の写真と言葉を合成した「清峰百景」、茶道部の真心込めたお点前披露など、普段の地道な活動の成果を発表しました。



クラス展示

各クラスの個性が光っていた展示や模擬店。来場者を楽しませてくれました。

金賞 1年3組『となりのトトロ』



銀賞 3年1組『京都』



銅賞 2年3組『ジェットコースター』



部活動報告・表彰

弓道

- 佐世保地区新人大会 女子団体 優勝
- 〃 女子個人 準優勝 石本未来

女子ソフトテニス

- 秋季佐世保地区学校対抗戦 第3位 江村日菜
- 県新人戦 個人戦 ベスト8（九州大会出場）
富永美織・尾下美咲ペア

ハンドボール

- 佐世保地区高校1年生大会 第1位
- 県新人戦 準優勝（九州大会出場）

剣道

- 第57回西海武道大会 女子個人 第3位 前川琴美
- 佐世保地区新人戦 女子団体 第2位
- 〃 女子個人 谷山 楓
- 県新人戦 女子団体 ベスト8

バレー

- 佐世保地区新人戦 第3位

陸上

- 第45回せちばるロードレース大会 第1位 中野佑紀奈
- 佐世保市陸上競技記録会 男子高校800m
第1位 手塚琉貴

卓球

- 県新人戦佐世保地区予選会 女子学校対抗 第2位
- 〃 女子シングルス 第2位 久保川唯
- 〃 女子ダブルス 第3位 久保川唯・重村郊花
- 予選通過者 古川妃乃 小野采芽 重村郊花
大川瑞稀 畑原彩乃 長谷 龍

男子バスケットボール

- 地区新人戦 第3位

第9回高校生外国語暗唱コンテスト

中国語部門 優良賞 3年 溝口和香

税に関する作文

長崎県租税教育推進協議会代表幹事賞
1年 瀬戸ありす

芸術鑑賞会

11月13日（火）本校体育館において東京演劇集団「風」による『Touch～孤独から愛へ』を観劇しました。普段馴染みの体育館が劇場さながらの“舞台”に一変し、本番が始まるとすぐに物語の世界に引き込まれました。物語は北フィラデルフィアが舞台の男性3人のみの登場人物で繰り広げられる深いお話でしたが、生徒たちは終始真剣な眼差しで迫力ある生の演劇を楽しみ、様々な思いを巡らせました。また、公演の前後には実際に舞台上がってセットを見させていただいたり、放課後は運動部を中心に後片付けを手伝うなど俳優さんや照明音響などのスタッフの方と実際に触れ合う機会も設けていただくなど、思い出に残る芸術鑑賞会となりました。



PTA「統一あいさつ運動」

11月9日（金）平戸・松浦・北松地区合同の「PTA統一あいさつ運動」が行われました。知らない保護者の方に恥ずかしそうにしながらも、いつものように元気のいいあいさつをしていました。また、「高校生さわやか運動」として、正門とMRの4つの駅において、保護者の皆様、生徒会役員の生徒、学校職員が、朝のあいさつ運動を行いました。御協力いただいた保護者のみなさま、ありがとうございました。



マナー講話（1年産社）

11月6日（火）⑤⑥校時、ワイルド心ファッションビジュアル専門学校 梶谷よし子先生をお招きして、マナー講話を行いました。インターンシップで、しっかりした挨拶などできるよう、社会人としてのマナーについて学ぶことができました。1年生は、12月4日（火）～7日（金）の4日間、佐々町や佐世保市の53事業所でインターンシップを実施させていただきます。ご協力いただきます事業所の皆様には、深く感謝申し上げます。将来の地域社会を担える人材になれるよう成長を期待しています。